

# 実績報告時提出書類一覧表

◎⇒必須 ○⇒該当する場合は提出

※工事完了から14日以内に提出すること。(転居の方は、新住所で報告)

2021.4改訂

必要書類		注意事項	チェック
◎	実績報告書(4号)	補助金交付申請書(1号)に記入した氏名で記入されていること。	
◎	竣工図	申請時の平面図(配管図)に変更がなくても提出すること。	
◎	工事写真チェックリスト	チェックポイントに対しての合否を記入すること。	
◎	工事写真 ※表紙に工事箇所・着工日・完了日・施工業者名を明記	着工前、浄化槽整備士の実地監督、基礎工事・据付工事の状況及び経過、浄化槽本体(メーカー・型式が入ったもの)、嵩上げ状況、竣工写真A4版 ※工事写真チェックリスト参照	
○		撤去費補助を受ける場合は着工前、清掃及び汚泥等の引抜き状況、撤去時及び撤去後の写真も添付すること。 配管設置費補助を受ける場合は、 <u>着工前、施工中、施工後の状況について写真を添付すること。</u>	
◎	領収書(写)	施工業者が設置者へ発行したもの。 ※撤去費補助及び配管設置補助を受ける場合は、それぞれの領収書の写しを添付	
◎	浄化槽維持管理及び清掃委託契約書(写)	登録業者との契約であること。	
◎	浄化槽法第7条・第11条 検査申込書	本書(はがき)及び写し(両面分)を提出。 ※法第11条検査を一括契約する場合は、はがきの裏面下部に「一括契約済み」と記載する。	
◎	浄化槽設置工事 チェックリスト	工事完了後、浄化槽設備士が確認して記名したもの。	
◎	浄化槽使用開始報告書	本書及び本書の写しを提出	
○	申出書	申請時の住所から転入(転居)により変更した場合は提出。	
○	産業廃棄物管理票(写)	撤去費補助を受ける場合については産業廃棄物管理票(マニフェスト)A票の写しを添付すること。	
○	試験成績書	浄化槽の基礎コンクリートについて二次製品等を使用する場合は、製造メーカー(JIS認定工場に限る)の試験成績書等を添付すること。	

# その他の書類一覧表

必要書類		注意事項	
○	変更承認申請書(3号)	補助金申請内容の変更、中止、廃止の場合。	
◎	補助金交付請求書(6号)	補助金交付確定通知書(5号)受領後、確定年月日等を記入。 ※申請者の印を押印すること。	
○	浄化槽使用廃止届出書	既設の浄化槽を撤去する場合。	

様式第4号（第8条関係）

部長	課長	課長補佐	係長	係員

年 月 日

喜多方市長 様

(〒 - )

住所

氏名

電話 - -

### 補助金交付事業実績報告書

年 月 日付け喜多方市指令下第 号で交付決定の通知を受けた喜多方市浄化槽設置整備事業が完了したので、関係書類を添えて報告します。

記

1. 補助金交付決定額 金 円

2. 事業完了年月日 年 月 日

確 認 欄	上記のとおり完了したことを確認しました。
	年 月 日
	職名 氏名 ⑩

# 工事写真チェックリスト

【2019年度改訂】

	工事写真	チェックポイント	撮影者	市	特記事項
			○・×	○・×	
1	着工前 (浄化槽設備士)	設置場所、工事看板、浄化槽設備士が確認できるか。 標識板の記載事項(浄化槽設備士の氏名等)が判読できるか。			
※	汲取り便槽等の撤去	撤去補助を対象としている場合、汲取り便槽等を安全に配慮して撤去しているか。			
※	配管設置の状況	単独処理浄化槽からの転換による補助金を対象としている場合、配管(既設配管含む)の設置状況。既設配管を撤去する場合は撤去の状況。			
2	掘削状況	周辺の安全に考慮して掘削しているか。 設置場所と掘削箇所が同一と判明できるよう周囲の景観も写っているか。			
3	底付完了	正確に検測されているか。(スケールが曲がっていないか) 水が出た場合、ポンプで十分排水を行っているか。(水溜りが無い状態の写真)			
4	基礎砕石転圧状況	ランマー等を使用し適切に転圧を行っているか。			
5	基礎砕石厚み	基礎砕石の厚さ(15cm)が確認できるか。(スケールが水没していないか。) 検測部分の拡大写真はあるか。			
6	底盤型枠の状況・配筋の規格	配筋の規格D-10・@200であることがスケールを用いて検測されているか。 鉄筋がコンクリートの中に配筋されるようスペーサーを使用しているか。			
※	支柱の設置	浄化槽の上部に車両等の重負荷がかかる場合、支柱を設置しているか。 支柱の規格:主筋D-13・フープ筋D-10(@150以内)・ポイド管φ200			
7	底盤コンクリート打設	バイブレーター等を使用して打設している状況が確認できるか。			
8	底盤コンクリート完了	長さ・巾が正確に検測されているか。(スケールが曲がっていないか)			
9	底盤コンクリート厚み	養生後、コンクリートの厚さ(15cm)がスケールを用いて検測されているか。 検測部分の拡大写真はあるか。			
※	底盤コンクリートに二次製品等を使用する場合	捨てコンクリートの厚さ(5cm)がスケールを用いて検測されているか。 検測部分の拡大写真はあるか。 長さ・巾が正確に検測されているか。(スケールが曲がっていないか) 寸法は浄化槽外形寸法以上となっているか。			
10	浄化槽	名称・型式が確認できるか。(申請と同一の浄化槽か)			
11	浄化槽セット	周辺の安全に考慮して玉掛けで浄化槽をセットしている状況が確認できるか。			
12	浄化槽水平確認	水準器を使用し、浄化槽の縦及び横の水平を確認しているか。 水準器の気泡が確認できる拡大写真はあるか。			
13	水張・漏水の確認	所定の水位まで水張りを行い、漏水試験開始日時及び水位が確認できるか。 漏水試験終了日時(開始から24時間以上経過後)と水位の変わらないことが確認できるか。(できる限り電波時計を使用すること。)			
14	埋戻し・水締め	2層以上に分けて埋戻し(水締め・突固め)をしている状況が確認できるか。 埋戻用の山砂に石などが入っていないことが確認できるか。			
15	上部転圧状況	ランマーは使用せず(振動コンパクターは可)適切に転圧をしているか。			
16	スラブ型枠の状況・配筋の規格	配筋の規格D-10・@200であることがスケールを用いて検測されているか。 鉄筋がコンクリートの中に配筋されるようスペーサーを使用しているか。 マンホール開口部には周囲に補強筋が施されているか。			
17	スラブコンクリート打設	バイブレーター等を使用して打設している状況が確認できるか。			
18	スラブコンクリート完了	長さ・巾が正確に検測されているか。(スケールが曲がっていないか)			
19	スラブコンクリート厚み	養生後、コンクリートの厚さ(15cm)がスケールを用いて検測されているか。 検測部分の拡大写真はあるか。			
20	嵩上げの高さ確認	嵩上げた部分の高さ(30cm以内)がスケールを用いて検測されているか。			
※	ポンプ槽内状況	ポンプ槽を設置した場合、ポンプが2台設置されているか。			
21	薬剤投入	消毒設備に変形・破損がないことが確認できるか。			
22	放流先状況	放流管の位置と放流先の水位等が確認できるか。			
23	工事完了	設置場所、工事看板、浄化槽設備士が確認できるか。			

※1枚の写真で詳細が判断しづらいものについては、拡大写真を添付すること。(トリミングによる拡大は不可)

浄化槽設置工事チェックリスト

確認項目		チェック項目	合否	
管路について	1	流入管渠及び放流管渠の勾配について	汚水・汚物の停滞がないか。	
	2	放流先の状況について	放流口と放流水路の水位差が適切に保たれ、逆流のおそれはないか。	
	3	誤接合等の有無について	生活排水が全て接続されているか。	
			雨水・工場廃水等が流入していないか。	
	4	マスの位置・種類について	起点・屈曲点・合流点及び一定間隔ごとに適切なマスが設置されているか。	
5	配管等の変形・破損について	管の露出等による変形・破損のおそれはないか。		
浄化槽について	6	開口部嵩上げについて	嵩上げ高が30cmを超えていないか。	
			純正アジャスターを使用し、ビス止めのうえコーキングをしているか。	
	7	浄化槽の設置状況・周辺状況について	砕石基礎が15cm以上の厚さになっているか。	
			基礎Co・スラブCoが15cm以上の厚さになっているか。 ※二次製品を使用する場合、捨てコンクリート厚5cm以上とする。	
			基礎Co・スラブCoとも規格どおりに鉄筋が配筋されているか。	
			保守点検・清掃がしやすい場所に設置されているか。	
			保守点検・清掃の支障となるものが置かれていないか。	
	8	漏水の有無について	漏水がないか。	
	9	接触材等の変形・破損・固定の状況について	嫌気ろ床槽のろ材及び接触ばっ気槽の接触材に変形・破損はないか。	
			しっかり固定されているか。	
	10	ばっ気装置・逆流装置及び汚泥移送装置の変形・破損・固定・稼動状況について	各装置に変形・破損はないか。	
しっかり固定されているか。				
空気の出方や水流に片寄りはないか。				
11	消毒設備変形・破損・固定の状況について	消毒設備に変形・破損はないか。		
		しっかり固定されているか。		
		薬剤筒は傾いていないか。		
ポンプ設備について	12	ポンプ設備(流入ポンプ・放流ポンプ)の設置・稼動状況について	ポンプ槽に変形・破損はないか。	
			ポンプ槽に漏水はないか。	
			ポンプが2台設置されているか。	
			設計どおりのポンプが設置されているか。	
			ポンプはしっかり固定されているか。	
			ポンプの取り外しが可能となっているか。	
			ポンプ位置や配管がレベルスイッチの稼動を妨げるおそれはないか。	
ブローワーについて	13	ブローワーの設置・稼動状況について	人槽にあった能力のブローワーが設置されているか。	
			適正な箇所及び所定の高さに設置されているか。	
			防振対策がなされているか。	
			しっかり固定されているか。	
			アースはなされているか。	
			漏電のおそれがないか。	
<p>上記のとおり確認しました。</p> <p>年 月 日</p> <p>担当浄化槽設備士氏名</p> <p>(浄化槽設備士免状の交付番号 )</p>				

浄化槽使用開始報告書

浄化槽の使用を開始したので、浄化槽法第10条の2第1項の規定により、次のとおり報告します。

年 月 日

喜多方市長 様

郵便番号（       —       ）

浄化槽管理者 住 所

氏 名

電話番号

浄化槽の規模（処理対象人員）	人槽
設 置 場 所	喜多方市
設 置 の 届 出 の 年 月 日	年 月 日
使 用 開 始 年 月 日	年 月 日
技 術 管 理 者 の 氏 名     【 処理対象人員が、501人 以上の浄化槽に限る。 】	
浄化槽保守点検業者 の 氏 名     【 法人にあつては、 名称及び代表者氏名】	知事登録第       号
浄化槽清掃業者 の 名 称     【 法人にあつては、 名称及び代表者氏名】	許可番号第       号

備考

技術管理者の設置を要する場合にあつては、その資格を証する書面を添付すること。

# 申 出 書

私こと、今度

(前住所)

より 喜多方市

(現住所)

に新築し転入（転居）いたしましたので申し出をいたします。

年 月 日

喜多方市長

様

申出者 住 所（〒            ）  
（自署）

喜多方市

氏 名

電 話

## 補助金交付請求書

請求金額	¥								円
------	---	--	--	--	--	--	--	--	---

上記の金額を請求します。

年 月 日

住所

氏名

印

喜多方市長 遠藤 忠一 様

喜多方市補助金等交付事業名	喜多方市浄化槽設置整備事業
額の確定の年月日等	年 月 日 喜多方市指令下第 号
確定の額	円

様式第一号の三（第九条の五関係）

浄化槽使用廃止届出書

年 月 日

喜多方市長 様

届出者

住 所

氏 名

㊞

電話番号

浄化槽の使用を廃止したので、浄化槽法第11条の3の規定により、次のとおり届け出ます。

1 設置場所の地名地番	
2 使用廃止の年月日	年 月 日
3 処理の対象	①し尿のみ ②し尿及び雑排水
4 廃止の理由	
※事務処理欄	

(注意)

- ※欄には、記載しないこと。
- 3 欄は、該当する事項を○で囲むこと。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。